

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ガーラ・レジデンス大和桜ヶ丘 新築工事	階数	地上11F
建設地	大和市福田3丁目9番1,2	構造	RC造
用途地域	第1種住居、準防火	平均居住人員	120 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2023年8月4日
敷地面積	1,934 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社オームラ建築設計
建築面積	530 m <sup>2</sup>	確認日	2023年8月4日
延床面積	4,135 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社オームラ建築設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 大和市内における共同住宅として敷地内に緑化を設け周囲の環境を配慮した計画		その他 特になし
Q1 室内環境 ほぼ全面的にF☆☆☆☆の建材を使用	Q2 サービス性能 躯体材料の劣化対策等級3相当	Q3 室外環境(敷地内) 緑地を確保することにより暑熱環境を緩和
LR1 エネルギー [BEI] [BEIm] = 0.88	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別が可能	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインの項目を過半数満たし広告物照明の設置なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される